




CONTENTS (もくじ)

- 1 **日本画家 宮本和郎先生といくスイス**  **スケッチと花畑をあるく**
 ・6/23発 (Aコース▶6日間) ・6/23発 (Bコース▶9日間)
- 2 **春のフラワー・ハイキング 9日間** 
 ・6/25発 (直行便)
- 3 **夏のフラワー・ハイキング 9日間** 
 ・7/7発 ・7/14発 (直行便) ・7/21発 ・7/28発 (直行便)
- 4 **スイス東部 エンガディンをあるく 9日間** 
 ・6/25発 ・7/14発
- 5 **モンブラン・ハイキングと山麓の村ヴェルビエ**  **9日間**
 ・7/2発 ・7/21発
- 6 **山上ホテルに泊まるハイキング 10日間** 
 ・7/2発 ・7/21発
- 7 **ヨーロッパ街道と氷河の村をあるく 10日間** 
 ・7/2発 ・7/21発
- 8 **スイスの3つの田舎の村で過ごすハイキング**  **11日間**
 ・7/10発
- 9 **イタリア側 ツール・ド・モンブラン 10日間** 
 ・7/1発 ・7/21発
- 10 **オートルート西部 12日間** 
 ・7/16発
- 11 **オートルート東部 12日間** 
 ・7/24発
- 12 **オートルート連続縦走 20日間** 
 ・7/16発

-  ...初級者向け (お子様から年配の方まで楽しめます)
-  ...一般向け (ところにより長い距離をあるく箇所があります)
-  ...上級者向け (一定の登山経験があり、体力に自信のある方)



Eiger(3,970m) Monch(4,107m) Jungfrau (4,158m)

【アイガー】

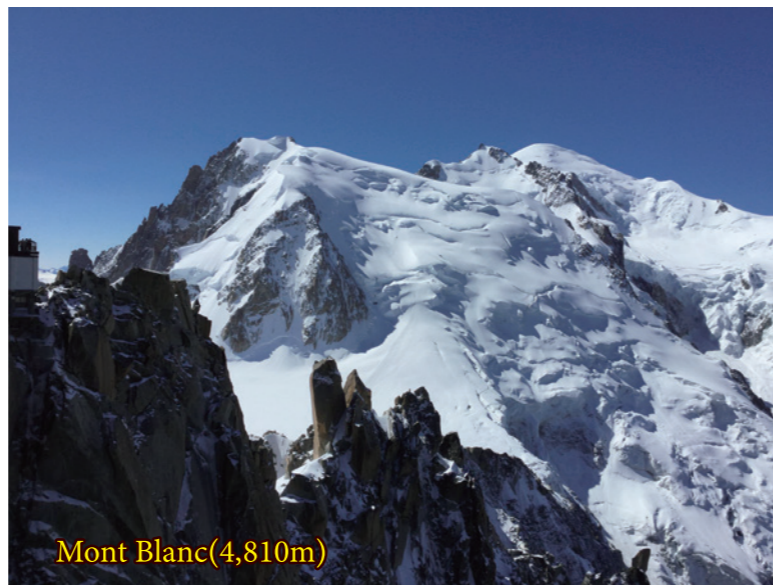
ベルナーアルプスの一峰でスイスを代表する山。標高は3,970m。メンヒとの間にはアイガーグレッチャーの氷河が流れる。アイガー北壁は高さ1,800mの岩壁で、グランド・ジョラスの北壁、マッターホルン北壁とともに、困難な三大ルートの一つとして知られ、アルプスの三大北壁と呼ばれている。

【メンヒ】

ドイツ語で「修道士」を意味する。標高は4,107m。1857年8月15日にクリスチャン・アルマーらが初登頂を果たした。1912年以降の登山は、ユングフラウ鉄道のユングフラウヨッホ駅が、メンヒの東の標高3,454 mにあるため登頂は困難ではない。

【ユングフラウ】

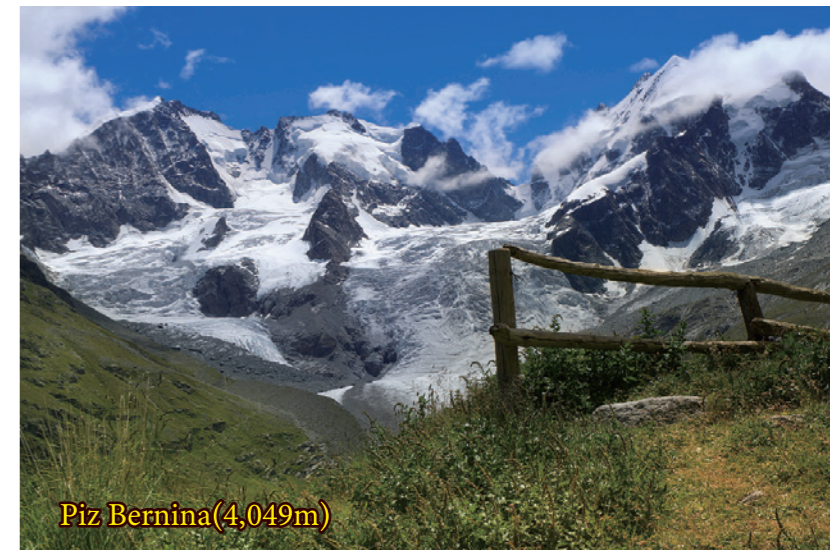
ドイツ語で「乙女」「を意味する。標高は4,158m。スイスベルン州のベルナー・オーバーラント地方にあるアルプス山脈の山で、ユングフラウ山地の最高峰である。「トップ・オブ・ヨーロッパ」のユングフラウヨッホへは、クライネシャイデックからの登山列車で行くことができる。



Mont Blanc(4,810m)

【ピッツ・ベルニナ】

イタリアとスイスの国境にある山。標高は4,049m。1850年にJ.コーツが初登頂した、ベルニナ山脈の最高峰。オーバー・エンガディンの谷と、イタリア側に抜けるベルニナ谷に挟まれた山域で、ここから流れ出るイン川は、オーストリア・アルプスを経由し、ウィーンの森を通り抜け、ドナウ川となって黒海に注ぎ込んでピッツ・ベルニナを主峰とし、西側にピッツ・シェルシエン (Piz Scerscen 3,971m)、ピッツ・ロゼック (Piz Roseg 3,937m) と高峰が連なり、東側には、ピッツ・パリュ (Piz Palu 3,905m) がたたずむ。



Piz Bernina(4,049m)

スイス全図と4大名峰



【モンブラン】

フランスとイタリアの国境に位置する。標高4810.9m。ヨーロッパではロシアのエルブス山に次ぎ高い山であり、西ヨーロッパでは最高峰である。フランス語でモン (Mont) は「山」ブラン (Blanc) は「白」を意味し、「白い山」の意味である。イタリアでは、イタリア語で同じく「白い山」の意味のモンテ・ピアンコ (Monte Bianco) と呼ばれる。また「白い婦人」を意味するLa Dame Blancheというフランス語の異名もある。イタリアのヴァッレ・ダオスタ州とフランスのオート＝サヴォワ県の中に位置している。山頂がイタリアとフランスどちらの国に属するのかが、しばしば議論の対象となる。モンブランに最も近い町は、フランス側ではシャモニー、イタリア側ではクールマイユールである。1957年から1965年にかけて、この2つの町を結ぶ全長11.6kmのモンブラントンネルの掘削が行われ、アルプス越えの主要ルートの一つとなっている。

【マッターホルン】

尖った形が特徴のスイスを代表する山。標高4,478m。山頂にはスイスとイタリアの国境が通り、麓の町はスイス側にツェルマット、イタリア側にブレイユ＝チェルヴィニアがある。マッターホルンという名称は、ドイツ語で牧草地を表す「matt」と、山頂を表す「horn」に由来している。山体はピラミッド型で4つの斜面があり、東壁の落差は1,000 m、北・南・西壁はそれぞれ1,200 m・1,350 m・1,400 mほどである。1865年7月14日、イギリス人登山家エドワード・ウィンパーのパーティーが登頂に挑戦し初めてこれに成功。(下山中に仲間4人が遭難死し、大きな非難をあげた) 1923年には日本人として麻生武治が初登頂を果たした。



Matterhorn(4,478m)